

「あいまいな喪失」で検索すると、このウェブサイトへすぐアクセスできます。
平成27年秋、本サイトがリニューアルしました。



「あいまいな喪失」情報ウェブサイト

災害グリーフサポートプロジェクト
Japan Disaster Grief Support(JDGS)Project

喪失が不確実な状態を「あいまいな喪失」といいます。
例えば、次のような状況をいいます。



- かけがえのない家族が行方不明である
- 家族の認知症や心の病が進行している
- 家や故郷があるのに、そこに戻ることができない
など



「あいまいな喪失」は、アメリカの家族療法家である
Pauline Boss博士が提唱した考え方です。
「あいまいな喪失」は、最も解決の難しいストレスの1つですが、
それについて知っておくことで、
対処や支援の手がかりが得られることがあります。

このウェブサイトは、「あいまいな喪失」についての情報を、
わかりやすく掲載しています。

<http://al.jdgs.jp/>

是非一度、アクセスしてみてください



JDGS(Japan Disaster Grief Support)プロジェクトは、東日本大震災を機に、悲嘆の
支援の専門家が、遺族や行方不明者家族を支援するために立ち上げたプロジェクトです。

本サイトは、日本学術振興会科学研究費補助金・基盤研究B(15H03443)の助成を受けています。